
元 IZ*ONE イ・チェヨン、ついに日本デビュー！

日本デビューシングル「ボクノコエ」が本日より配信開始

デビュー前先行記者発表会 & ファンショーケース イベントレポート



DayOneDream Japan は、ソロアーティストのイ・チェヨンによる日本デビュー1st シングル「ボクノコエ」を、10 月 8 日（木）より配信開始いたします。また、配信に加えて 10 月 22 日（木）には CD も発売。さらに、日本デビューを記念し、11 月にはタワーレコードにてリリースイベントを開催いたします。

日本デビュー作となる 1st シングルには、表題曲「ボクノコエ」と「No Tears On The Dancefloor」の 2 曲を収録。「ボクノコエ」は、爽やかなバンドサウンドとエレキギターのリフが印象的な J-ROCK スタイルの楽曲。届かないかもしれないという不安を抱えながらも、真っ直ぐに想いを伝えようとする姿を描いています。チェヨンの透明感のある繊細な歌声とドラマティックな展開が、楽曲に込められた深い感情を引き立てる一曲です。

一方、「No Tears On The Dancefloor」は、レトロなムードが漂うニューディスコ／ダンスポップジャンルの楽曲。華やかなステージの裏で心の傷を隠して踊り続ける主人公を描き、痛みを乗り越え、自分だけの道を歩み続けていく強い意志が込められています。異なる音楽性と世界観を持つ 2 曲を通して、チェヨンの多彩な魅力を楽しむことができます。

さらに、CD の発売を記念して、11 月にはタワーレコードにてリリースイベントを開催予定。日本デビューを心待ちにしてきたファンと直接交流できる機会として、様々なイベントを行う予定です。

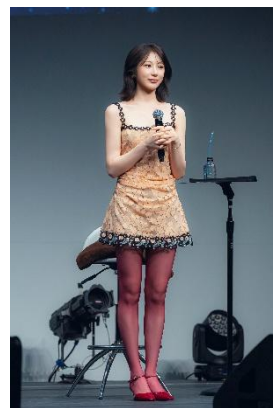
いよいよ日本デビューを迎えるチェヨン。1st シングル「ボクノコエ」の配信・CD 発売を皮切りに、日本での活動を本格的にスタートします。

【記者発表会レポート：日本デビューへの想いと新曲初披露】

■いよいよ日本デビュー！「この場に来て、だんだん実感がわいてきました」

記者発表会では、華やかな衣装に身を包んだチェヨンが、「10月8日より日本デビューさせていただきます、イ・チェヨンです！」と元気いっぱい挨拶。日本デビューを迎える心境について、「今になるまで本当に実感がなかったのですが、

どきどきしてなかなか眠れない日が続いていました。でも、本当に大事な日なので、昨日はぐっすり眠りました」と明かしました。「浮腫んじゃだめ！」と思いながら目を覚まし、ドリンクなどで対策をしながら万全の状態での日を迎えたことも告白。日本デビューへの期待と緊張をのぞかせながら、晴れやかな表情でステージに登場しました。



■日本で必ず行く場所はコンビニ！「さつまりこをたくさん買って帰りたい」

トークセッションでは、日本に来るたびに楽しみにしていることについてもトーク。日本で必ず訪れる場所として「コンビニ」を挙げ、パンやスイーツを探すのが楽しみだと明かしました。中でも、この時期限定で販売される「さつまりこ」が大のお気に入りとのこと。「今回もたくさん買って帰りたい」と話し、なんと大量に持ち帰るために、すでにキャリーケースを開けてきたという可愛いエピソードも披露しました。



■日本デビュー曲「ボクノコエ」への想いと、日本語歌唱でのイントネーションに苦戦

トークセッションでは、10月8日（木）にリリースされる日本デビューシングル「ボクノコエ」や「No Tears On The Dancefloor」の話題へ。楽曲に込めたメッセージやMV撮影時のエピソードを語る中、日本語での歌唱については、「日本語のイントネーションがやっぱり難しくて・・・『つ』と『を』のイントネーションが特に難しく、苦戦しました」とコメント。丁寧に日本語と向き合いながら楽曲を仕上げた、制作の裏側を明かしました。



また、「No Tears On The Dancefloor」についても、日本のファンにぜひ聴いてほしいお気に入りのフレーズや注目ポイントを紹介。楽曲へのこだわりや魅力をたっぷりと語り、日本デビューへの期待感をのぞかせました。

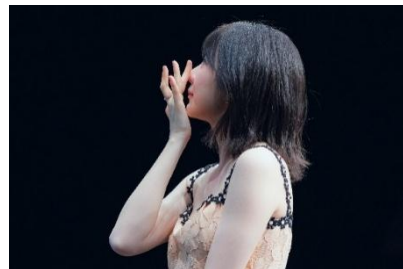
■圧巻のパフォーマンス初披露&元 IZ*ONE メンバー、矢吹奈子さん・本田仁美さんからのサプライズコメントに感激！

ステージでは、「ボクノコエ」と「No Tears On The Dancefloor」の2曲を初パフォーマンス。圧倒的なステージを終え、「なんだかとてもほっとした気がします！自分らしいパフォーマンスができたんじゃないかと思います」と安堵の表情を見せました。

イベント終盤には、日本デビューを祝うサプライズケーキに加え、IZ*ONE 時代を共に過ごした矢吹奈子さんと本田仁美さん(SAY MY NAME)からのスペシャルコメント動画が放映されるサプライズも！



矢吹奈子さんからは「チェヨンちゃん、日本デビューおめでとう！チェヨンちゃんが得意な日本語の曲が聴けるというのが今からとっても楽しみです。日本でデビューするんだ！っていう連絡も日本語でくれたのがすごくびっくりして今でも上手なんだと思って」とチェヨンの日本語を称賛するメッセージも。本田仁美さんからは「チェヨンお姉ちゃん、デビューおめでとうございます！デビュー当時韓国語を話せず困っていた時いつも助けてくれました。今度は日本で困ったときはいつでも連絡してね！」と温かい言葉が贈られました。思いがけないサプライズに、チェヨンは驚きの表情を浮かべ、思わず涙をこぼす一幕も。



【ファンショーケースレポート：ファンへの感謝と涙のサプライズ】

■日本の Chaerish へ感謝のご挨拶！『KNOCK』など熱狂的なライブステージ

同日夜には、ファン待望の日本デビュー記念ファンショーケースを開催。

登場とともに「No Tears On The Dancefloor」をパフォーマンスし、会場を一気に熱狂の渦に巻き込んだチェヨンは、集まったファンの大歓声に包まれながら温かい笑顔でご挨拶。

トークセッションやファンから事前に寄せられた質問に答える Q&A コーナーで親密な交流を楽しんだ後、ヒット曲『KNOCK』を披露し、会場のボルテージは最高潮に達しました。



■「チェヨンの声、ずっと私たちに届いてるよ」ファンからのサプライズに笑顔

心を込めて日本デビューシングル「ボクノコエ」を熱唱すると、ファンが一斉に「チェヨンの声、ずっと私たちに届いてるよ」と書かれたスローガンを掲げるサプライズが！思いがけない演出に、チェヨンも嬉しそうな表情を浮かべ、ファンからの温かな想いを受け取りました。当日は、デビュー前からチェヨンを応援してきたファンも来場。これまでの思い出を振り返りながら、待望の日本デビューという新たな門出をともに迎える、心温まるひとときとなりました。

チェヨンはファンへ感謝の気持ちを伝え、最後は来場者全員とのハイタッチ会を実施。ファン一人ひとりの交流を楽しみながら、感動と笑顔に包まれた日本デビュー記念イベントを締めくくりました。



【デビュー楽曲情報】

いよいよ本日 10 月 8 日に発売となる、イ・チェヨンの日本デビューシングル『ボクノコエ』は、自身の歩みと想いを日本のファンへ届ける最初の挨拶のような作品です。新たなスタートを飾る表題曲と、韓国 4th ミニアルバム『Till I Die』のタイトル曲『No Tears On The Dancefloor』の日本語バージョンの計 2 曲が収録されています。

ボクノコエ (Title)

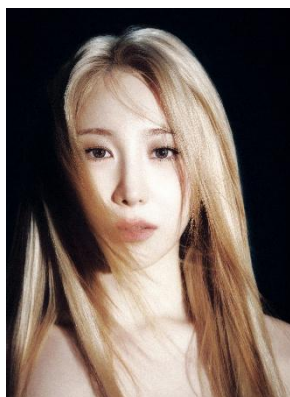
爽やかなバンドサウンドとエレキギターのリフが印象的な J-ROCK スタイルの楽曲。届かないかもしれない不安を抱えながらも、真っ直ぐに想いを伝えようとする姿を描いています。透明感のある繊細な歌声とドラマティックな展開で、深い感情表現を感じられる一曲です。

No Tears On The Dancefloor (JP Ver.)

レトロなムードが漂うニューディスコ、ダンス・ポップジャンルの楽曲。華やかなステージの裏で心の傷を隠して踊り続ける主人公を描き、痛みを乗り越えて自分だけの道を歩み続けていく強い意志が込められています。



【LEE CHAEYEON (イ・チェヨン) プロフィール】



韓国出身のアーティスト。IZ*ONE のメンバーとして活動後、2022 年にソロアーティストとしてデビュー。高いパフォーマンス力と表現力を強みに、韓国を中心に音楽活動を展開しています。2026 年 10 月より日本での本格的な音楽活動をスタートし、1st シングル「ボクノコエ (My Voice)」をリリースします。

<主な経歴>

- ・IZ*ONE として活動
- ・2022 年 ソロアーティストとしてデビュー
- ・2026 年 日本での音楽活動をスタート

<SNS>

Instagram : <https://www.instagram.com/official.lcy>

YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UCVVft4q2WczlzhOr4V2kYxA>

X : https://x.com/official_LCY

X Japan Official : https://x.com/officialLCY_JP

※本リリースの掲載内容は画像を含め、2026 年 10 月 8 日（木）現在の情報です。内容は変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。